

2025年
4月号
✳

原水協通信 (大阪版)

国連 NGO 原水爆禁止日本協議会
毎月1回6日発行
〒113-8464 文京区湯島2-4-4
(大阪原水協)〒542-0012
大阪市中央区谷町 7-3-4
新谷町第3ビル 210号
電話 06(6765)2552
FAX 06(6765)2837



被爆80年 ノーベル平和賞を確信と力に行動の飛躍を！ 日本政府は核兵器禁止条約に署名・批准を

核兵器の廃絶は 安全保障と

人類の生存に欠かせない

ことし3月、米ニューヨークの国連本部で核兵器禁止条約第3回締約国会議が開かれました。2021年に発効した核兵器禁止条約は、歴史上はじめて核兵器に関するあらゆる活動を禁じた画期的条約です。締約国会議には、80か国を超える政府代表が出席し、関連イベントを含めて世界中から160団体以上が参加しました。日本原水協も代表団を派遣しました。開会日に、昨年ノーベル平和賞を受賞した日本被団協の濱住治郎(はますみ じろう)さんがスピーチしました。母親のおなかの中で被爆した胎内被爆者の濱住さんは、「生まれる前から被爆者という烙印(らくいん)が押されていると言われま

す。原爆は本人の未来を奪い、家族も苦しめる悪魔の兵器です」「核兵器は極めて非人道的であり、人類と共存させてはなりません」と核兵器廃絶を強く訴えました。

会議で採択された政治宣言は、核兵器の廃絶が「世界の安全保障と人類の生存にとって必須である」「(核兵器禁止条約は)この激動の時代における希望の光だ」と訴え、核兵器廃絶への揺るぎない決意を表明しました。

核兵器禁止条約に参加する日本の実現へ、署名を訴え、私たちの声を大きく広げましょう。

核兵器禁止条約への参加を求めて「非核日本キャンペーン」大運動を！

被爆者、国民に背をむけ

世界の期待を裏切った日本政府

日本政府(石破茂政権)は、今回の締約国会議にもオラザーバー参加すらしませんでした。会議参加者から「がっかり、期待外れだ」と失望の声が上がりました。参加拒否の根底にあるのは、日本の安全保障を米国の核兵器「核の傘」に依存しているからです。

新しい署名用紙を大いに活用し、集会・学習会などでは、必ず署名の訴えをし、一人でも多くの人に運動に参加してもらいましょう。

核兵器で日本の平和と安全は守れません。草の根の運動を大いに広げて、核兵器禁止条約に参加する日本を実現しましょう。



今年の原水爆禁止2025年世界大会は、被爆80年であり広島・長崎両方がメイン開催となります。

大阪は、長崎をメインに参加を取り組みます。詳細はまだ決まっています。

確定次第お知らせします。

日本政府に核兵器禁止条約への署名・批准を求める意見書決議

716自治体

(2025年3月26日)

☆ 核兵器禁止条約の署名・批准を求める 署名の到達

2025年3月22日の到達 **137,362筆**

大阪原水協は、毎月22日を集約日としています。

各団体・地域原水協・個人より報告をお願いします。

国民平和行進・原水爆禁止世界大会に向けて、各団体・地域で原爆パネル展や戦争展などの開催、パンフを使った学習会の開催を広げよう！



●頒価：700円(送料実費)
申し込みは：日本原水協へ

ビキニ被災71年 2025年3・1ビキニデー集会の記録のご案内

本記録は、来賓あいさつ（中野弘道焼津市長、金本弘日本原水爆被害者団体協議会代表理事）、広島、長崎両市長をはじめ、多くの静岡県内首長・議長から寄せられたメッセージ全文、主催者報告を収録しています。

さらに、日本被団協のノーベル平和賞受賞を祝う花束贈呈セレモニーや第2部冒頭の焼津中央高校合唱部と静岡のうたごえ協議会の皆さんによる「海に生きたあなたよ」「原爆を許すまじ」の合唱、特別企画「核の被害の全容解明、補償と救済、核兵器の全面禁止を求めて」から「長崎・黒い雨被害者の被爆者認定を」と「ビキニ事件、マグロ漁船被害者の全面救済求めて」それぞれの動画を再生できる二次元コードを掲載しています。

そして、海外代表との交流コーナー、福島・兵庫の代表、現地静岡の高校生の発言など盛りだくさんの内容となっています。このほか関連企画として久保山愛吉氏墓前祭「誓いの言葉」、関連報告として2月28日の日本原水協全国集会・全体集会での安井正和日本原水協事務局長の基調報告と、海外代表の発言を掲載しています。

被爆者の気持ちよりそうプロジェクトにご協力下さい！



被爆 80 年 被爆者の話し聞き取り ボランティア 募集！



年々被爆者数が減少していることから、大阪原水協として被爆者の体験だけでなく、思いや、気持ちをきき、ノーベル平和賞受賞のよろこびなどを共有するとりくみを行います。

大阪原水協はこの取り組みに協力していただく方を募集しています。

○取り組む内容

被爆者と対話し、聞き取りを行ないます。聞き取りの内容は、体験、願いや思い、次世代への期待などです。そして聞き取った内容を文書化していただきます。

○申し込みは 以下に記載しています大阪原水協へ直接申し込み下さい。

原水爆禁止大阪府協議会(大阪原水協) Tel.06-6765-2552 Fax 06-6765-2837 担当者 橋口 紀塩

Eメール osk-gensuikyo@piano.ocn.ne.jp

【お知らせ】 団体・地域代表者会議を開催します。

日時：5月29日(木) 18:00～ 場所：大阪府社会福祉会館503号室